

幻の酒米

穀良都（こくりょうみやこ）について

100年以上前山口市小鯖の伊藤音市によって育成された酒米「穀良都（こくりょうみやこ）」明治・大正にかけて全国的に栽培されるようになり以来優秀な山口米として昭和天皇即位の際には献穀米にもなった由緒ある品種。その後、稲穂が高く栽培が難しいため次第に廃れ幻の米となった。同じく山口生まれの酒米「西都の雫」にその系譜は受け継がれた。

「こくりょうみやこ」

穀良都

で日本酒作り

年4回のイベントで原則4回参加できる方を対象としています。※イベント内容は右の図1参照
参加費 ¥12,000 4回分

（初回にまとめて徴収致します。欠席時の返金はありませんので予めご了承ください。）

（4回/体験料、昼食代、日本酒試飲新鮮野菜おつまみ、保険料）

※JR運賃は実費負担

※尚イベントでは日本酒の利き酒がございますので

JR利用の方が参加対象となります。予めご了承ください。

（飲み過ぎにはご注意ください。）

申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上 (npo-ato@c-able.ne.jp)までお申し込みください。

・定員20名（応募多数の場合抽選）
締切：5月7日まで

お問い合わせ：NPOあとう
（山口観光コンベンション阿東支部）
TEL：083-956-2526まで



- ・第一回「田植え体験」5月14日（日）
徳佐駅 10：38着
（雨天時：予備日5月21日（日））
 - ・第二回「除草作業」7月下旬～8月上旬
徳佐駅 10：38着
 - ・第三回「稲刈り体験」9月下旬
徳佐駅 10：38着
 - ・第四回「日本酒完成会」3月中旬
徳佐駅 10：38着
- ※第二回～第四回の開催は稲などの発育状態など状況を見てご連絡致します。原則日曜日開催となっております。※図1



各回それぞれの専門家の講師を呼んでいますので酒米作りや日本酒について学べます。

体験会場：NPOあとう（水田）
集合場所：徳佐駅 10：38

行き	新山口	湯田温泉	山口	宮野	徳佐
	8:55	9:18	9:22着/9:38発 ※山口駅で乗り換え	9:45	10:38
帰り	徳佐	宮野	山口	湯田温泉	新山口
	17:19	18:05	18:11	18:29	18:49

主催：NPOあとう 山口市
（山口観光コンベンション阿東支部）
共催：阿東ふるさと交流促進センター
農事組合法人あむ瀬、竹内酒造場